

低価格受注問題検討委員会

1. 目的

建設投資の減少を背景に建設市場における競争が激化する中で、低価格受注が大きな問題となっている。低価格受注は、工事の品質確保に大きな影響を及ぼしエンドユーザーである消費者に大きな損失をもたらす可能性があるのみならず、下請へのしわ寄せ、労働者の労働条件の悪化、安全対策の不徹底等により社会資本整備の担い手である建設業の健全な発展を阻害するおそれがある。このため、国土交通省は、国土交通省直轄工事における低入札価格調査制度対象工事に係る特別重点調査の実施等を行うとともに、建設業法令遵守推進本部を設置し法令違反行為に対する取締体制を強化したところである。

本委員会は、低価格受注による元請業者への影響及び下請業者へのしわ寄せ発生状況等の実態やその発生メカニズムを把握するための調査や低価格受注問題への対応という観点から立入調査や下請代金支払状況等実態調査の実施手法の検討を行うことにより、低価格受注問題に関する対応を強化することを目的とする。

2. 検討内容

- (1) 低価格受注の元請業者への影響に関する実態調査
- (2) 低価格受注の下請業者への影響に関する実態調査
- (3) 立入調査の実施手法に関する検討
- (4) 下請代金支払状況等実態調査の実施手法に関する検討

3. 委員（五十音順、敬称略）

かにさわ ひろたけ ・蟹澤 宏剛	【芝浦工業大学工学部建築工学科准教授】
こばやし やすし ・小林 靖	【国土交通省総合政策局建設業課入札制度企画指導室長】
せんすい ふみ お ・泉水 文雄	【神戸大学大学院法学研究科教授】
たいら ともゆき ・平 智之	【(有)アドミックス代表取締役】
にのみや てるおき ・二宮 照興	【弁護士】
はなの たけし ・花野 猛	【(財)道路新産業開発機構調査部部長】
ひらばやし ひでかつ ・平林 英勝	【筑波大学大学院ビジネス科学研究科教授】
よしなが しげる ・吉永 茂	【建設業経営研究所理事長】
よしの たかし ・吉野 高	【弁護士】